

2025年1月1日

∫

2025年12月31日

神奈川大学の アジア研究情報

経営学部

高城 玲 (タカギ リョウ)

[著作]

- ・(共著) 神奈川大学日本常民文化研究所編『書物学第30巻 書物から渋沢敬三を読む』勉誠社、2025年(担当「アチックの写真・映像資料——文脈化の累積」63-70頁)

[合同セミナー報告]

- ・“Introduction and Purpose” presented at Joint Seminar between The Australian National University (College of Asia and the Pacific) and Kanagawa University (Center for Asian Studies) Rethinking Community in Asia: Historical and Contemporary Perspectives, 14 Feb. 2025, The Australian National University, Australia.

[セミナー報告]

- ・“Community Movement and Media: Assemblages in Northern Thailand” presented at Sydney Southeast Asia Centre Seminar, 6 Mar. 2025, The University of Sydney, Australia.

[シンポジウム報告]

- ・「趣旨説明」『第29回常民文化研究講座 写真アーカイブがつなぐコミュニティ』2025年12月6日、神奈川大学

[調査報告]

- ・「東南アジア稲作調査団の古写真(1958年)が問いかけるコミュニティの再考」『神奈川大学アジア研究センター News Letter』No. 24、神奈川大学アジア研究センター、2025年、9-11頁

[その他]

- ・「文化人類学からみた生活世界の史料学」神奈川大学日本常民文化研究所編『生活世界の史料学 歴史と民俗42』平凡社、2025年、165-170頁
- ・「オーストラリア国立大学(ANU)における言語・異文化教育」『神奈川大学言語研究センター News Letter』No. 50、神奈川大学言語研究センター、2025年、1-4頁

廣田 律子 (ヒロタ リツコ)

[論文]

- ・「中国藍山県「盤王願」に見る歌娘と師父の歌」『瑶族文化研究所通説』第11号、2025年、80-109頁

[研究ノート]

- ・「資料紹介 ヤオの神像画Ⅰ」『麒麟』第34号、2025年、15-22頁

[その他]

- ・「儀式資料と研究方法——飄遙過海神話視角的比較研究」『“百川交匯”主題學術論壇』廣西民族大学民族学与社会学学院、2025年9月10日、於中国南寧

国際日本学部

後田多 敦 (シイタダ アツシ)

[論文]

- ・「東アジアにおける「西欧の衝撃」とポスト国民国家システムの揺籃」『琉球』104号、琉球館、2025年、88-100頁

[書評]

- ・『『ペリー提督日本遠征書簡集』「砲艦外交」仕掛ける米の姿』『琉球新報』、2025年2月

[シンポジウム報告]

- ・「琉球救国運動と幸地朝常の中国での足跡——移動と天津大王廟に着目して——」『海洋文明論壇—海洋联通世界” 国際学術研討会 (海洋文明フォーラム：海洋は世界をつなぐ)』、中国歴史研究院中国边疆研究所、2025年11月、北京

中林 広一 (ナカバヤシ ヒロカズ)

[その他]

- ・青木隆幸、塚本磨充、藤澤茜、松浦智子、中林広一「アジア研究センター主催シンポジウム「蘇州版画・浮世絵から読み解く文化の性質」」『神奈川大学アジア・レビュー』12、2025年、107-146頁

松本 和也 (マツモト カツヤ)

[論文]

- ・『『大阪毎日新聞』紙上の火野葦平「広東進軍抄」——本文・挿絵・写真』『神奈川大学アジア・レビュー』12号、2025年、42-57頁
- ・「太宰治「新朗」の位置——太平洋戦争開戦と文学(者)」『立教大学日本文学』134号、2025年、34-47頁
- ・「火野葦平『陸軍』の基礎的研究」『人文学研究所報』74号、2025年、1-28頁
- ・「火野葦平『陸軍』にみる“兵隊の精神”——等式の修辞学」松本和也編『錦箋——時代と表現』パブリック・ブレイン、2025年、52-85頁

建築学部

柏原 沙織 (カシハラ サオリ)

[論文]

- ・柏原沙織、濱田愛「都市部同業者集積空間の景観に関する研究—東京都中央区日本橋横山町・馬喰町問屋街を対象として—」『日本建築学会計画系論文集』90(837)、2025年、2477-2487頁
- ・柏原沙織、山家京子「大学演習と連動した創造型景観まちづくりの支援ツールの作成—鎌倉小町通り商店街景観形成シーンの事例—」『日本建築学会技術報告集』31(78)、993-998頁
- ・上野正也、松本安生、山家京子、柏原沙織「評価的意識と感情的意識からみた定住意向を規定する要因—横浜市栄区湘南桂台地区を事例として—」『都市計画論文集』60(1)、9-18頁

[口頭発表]

- ・「ハノイ旧市街における商店主の浸水リスク認識に対するヤギ台風の影響」『アジア都市の気候変動リスクとパブリックスペースの実態』日本都市計画学会2025年度全国大会、気候変動時代の包摂的な空間デザイン研究会ワークショップ発表、芝浦工業大学豊洲キャンパス、2025年11月16日
- ・「Bottom-up Green Gentrification?: Case of Riverside Park Renovation in Chuong Duong Forest Park, Hanoi」『Mid-term International Symposium of Effect of Green Gentrification on the Green Space Equality and Resident Behavior: Focus on the Major Cities of Southeast Asia』トヨタ財団研究助成プログラム中間報告国際

シンポジウム発表、東京大学本郷キャンパス、2025年10月28日

朱牟田 善治 (シムタ ヨシハル)

[著作]

- ・土木学会地震工学委員会、2024年能登半島地震被害調査報告書、丸善出版会、2025年
- ・荻本孝久 [編著]、落合努、佐藤孝治、朱牟田善治、趙衍剛、松田磐余『アジアの自然災害環境と防災～これまでとこれからの防災・減災を考える～』2025年

[論文]

- ・庄司学、宮島昌克、能島暢呂、飛田哲男、小野祐輔、丸山喜久、鍛田泰子、石川敬祐、朱牟田善治、奥津大「令和6年(2024年)能登半島地震によるライフライン被害」2025年
- ・大原信、須藤仁、服部康男、朱牟田善治「日本国内における大気暴露下での炭素鋼と亜鉛に対する5年累積腐食量マップの推定」『防錆管理』第69巻第9号、2025年、273-286頁

[シンポジウム 他]

- ・朱牟田善治、遠藤尚希、伊藤嘉秋「停電復旧時間予測に関する基本モデルの提案と事例検討」『2025年電気学会電子・情報・システム部門大会予稿集』OS3-10、2025年
- ・芝良昭、朱牟田善治「2024年能登半島地震の強震動と配電柱被害」『2025年電気学会電子・情報・システム部門大会予稿集』OS3-9、2025年
- ・鏑木美香、朱牟田善治、落合努「衛星画像による地震被害建物の把握に関する精度検証」『日本建築学会大会学術講演梗概集』99036、2025年、97-98頁

山家 京子 (ヤマガ キョウコ)

[論文]

- ・柏原沙織、山家京子「大学演習と連動した創造型景観まちづくりの支援ツールの作成—鎌倉小町通り商店街景観形成シーン集の事例—」『日本建築学会技術報告集』31(78)、993-998頁
- ・上野正也、松本安生、山家京子、柏原沙織「評価的意識と感情的意識からみた定住意向を規定する要因—横浜市栄区湘南桂台地区を対象として—」『都市計画論文集』Vol. 60 No. 1、2025年、9-18頁